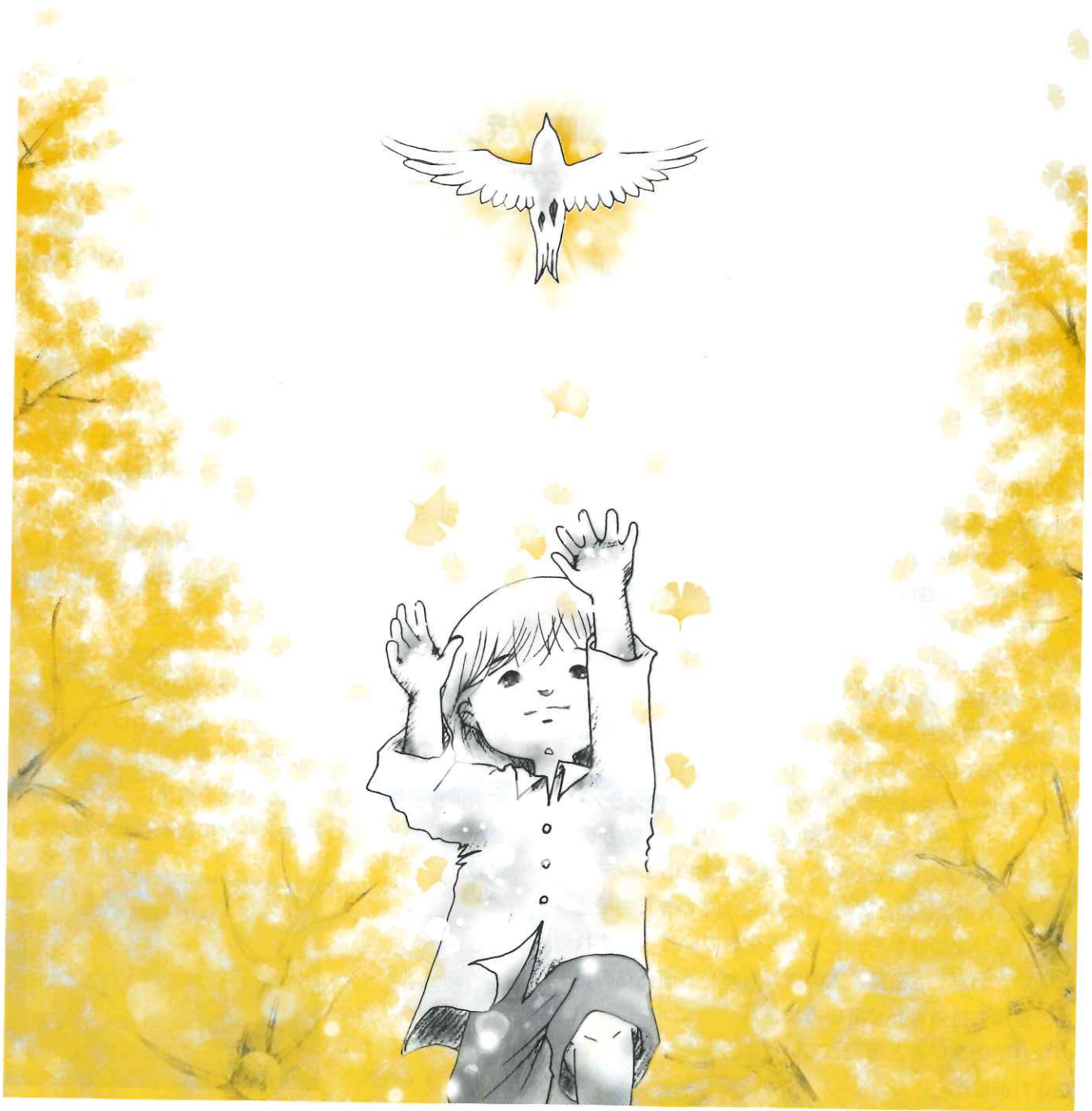


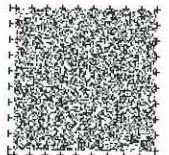
りいぶる



表紙デザイン作者：尾崎共さん（イラストレーター、和歌山県紀の川市在住）

今号の
注目記事

りいぶる★アイ 男女共同参画 特別公開セミナー 浜矩子さん講演レポート
はじめての男女共同参画エキスパンダー養成講座（実践編）
特集 女性の力が社会を変える～女性の政治参画～





経済成長をさらに進めていくために、国は、女性活躍などを柱に様々な取組を行っています。

今回は、辛口な切り口で定評のあるエコノミストの浜矩子さんに、女性の力がいかに日本を幸せな社会へと導くのかについてお話をいただきました。

男女共同参画 特別公開セミナー

浜矩子が語る！

誰もが幸せになれる経済論

～日本を変える女性の力～

講師 浜矩子さん (エコノミスト)

7月29日 (土) 和歌山ビッグ愛 大ホール



まず、昨今の経済政策について、本来、経済政策の使命は人を幸せにすることであり、人々の人権が守られ、生存権が脅かされることのないよう経済活動の状態を守っていくことにある。今の政策は人々のためではなく国家のために行われており、人を幸せにする視点が欠けていると述べられました。そして、「グローバル社会とは女性のための時代。女性はグローバル時代のために存在すると言っても過言ではない」と述べ、その理由として3つのポイントを紹介されました。

1つ目は「女性は、貿易財である」。経済分析で用いる「貿易財（貿易に適するもの）」と「非貿易財（適さないもの）」をたとえば、「貿易財」の「フットワークの軽さ、環境適応力の高さ、頑丈さ」といった特徴が日本の女性にあてはまると説明。逆に、「非貿易財」の特徴は男性にあてはまるのではないかと指摘されました。

2つ目は「女性はシラノである」。フランスのシラノ・ド・ベルジュラック※が、「愛嬌」と「度胸」双方が備わっていたとのいわれを例に、女性も双方のブレンドが絶妙に上手だと説明。女性にとっていまだ逆風ともいえる社会のなかで、しっかり生きていこうとすれば度胸が必要。さらに、人の痛みもわかる面倒見の良さ、愛嬌も持ち合わせている女性は、グローバル社会のなかでいきいきと展開していける力をもっていると話されました。

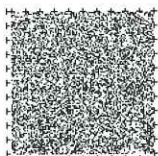
3つ目は「グローバル時代は2つのない時代である」。一つは、「誰も一人では生きていけない時代」。東日本大震災後、福島の小さな部品工場が操業停止に追い込まれ、世界の自動車生産が行き詰った事例を紹介し、グローバル時代は弱肉強食の時代ではなく、互いに支え合う時代なのだとして述べられました。もう一つは「パックス誰でもない時代」。ローマ帝国の繁栄がもたらす平和を意味する「パックス・ロマーナ」※のように、これまでは超大国が世界の安定をもたらす時代もあった。しかし、現代は突出して強い存在が見当たらない時代。誰も一人では生きていけないのであれば、互いを大事にする必要がある。グローバル時代は、お互い様の時代であり、女性は、グローバル時代を本来の姿に誘導していく力が備わっている存在だと話し、危機感をはらむこれからの時代に、女性の力は非常に有効だと語られました。

講演終了後、女性活躍や働き方改革について、参加者から質問があり、終始、熱気に包まれた会場となりました。



※シラノ・ド・ベルジュラック：17世紀のフランスの剣豪にして文筆家、発明家。19世紀にエドモン・ロスタンが創作した戯曲「シラノ・ド・ベルジュラック」により名を知られた。大きな鼻の容貌に悩みながら、従妹を想い続け生涯を終えていく、正義感の強い人物として描かれている。

※パックス・ロマーナ：ローマ帝国の支配下における平和をさす。そこから、「強大な国の覇権による平和」を「パックス〇〇」と呼ぶようになり、「パックス・ブリタニカ（イギリス）」や「パックス・アメリカーナ（アメリカ）」などが知られている。



はじめての男女共同参画エキスパンダー養成講座レポート（実践編） 未来のトビラの向こうへ！～新しい一歩を踏み出すとき～

男女共同参画推進の担い手として、様々な分野のリーダーとなる人材（エキスパンダー※1）を養成するため、平成28年に開催した基礎編に引き続き、実践編を開催しました。男女共同参画を推進するための手法として、情報リテラシー、ファシリテーション、プランニングのノウハウを学び、グループで男女共同参画推進策を企画立案しました。

※1：エキスパンダー（expander）
エキスパンド（expand）「展開する、…を発展させる」をする人のこと



御坊会場：7月15日・22日・8月5日 御坊市中央公民館
新宮会場：7月16日・23日・8月6日 東牟婁振興局



講師：鳥淵朋子さん
アクト研究室代表

①誰もが生きやすい社会とは？

まず、昨年度の基礎編の振り返りとしてジェンダーとDVを中心に復習しました。「男らしく／女らしく」など社会的文化的に作られた性差を指すジェンダーについて、ジェンダーチェックを行い、自分のなかの偏見を洗い出しました。講師は「ジェンダーは空気中にあるもの。意識しないと気づけません」と述べ、ジェンダーに敏感な視点で社会を見ることが大切だと話されました。

また、DVについては、特に子どものある家庭内での配偶者への暴力が児童虐待にあたることにふれられました。これらの振り返りをふまえ、グループで「誰もが生きやすい社会」のイメージを話し合い、企画立案の軸としました。

②情報リテラシーを学ぶ

情報には、特に目的なく受け止める「知識情報」と、何らかの目的を達成するために必要な「目的情報」との2つがあると述べ、メディアが発信する情報を見極め、選び取り活用する能力である「メディア・リテラシー」について説明されました。

さらに、ディズニーのプリンセスストーリーをジェンダーの視点で解説した書籍※2を紹介し、小さい頃から「お姫様のように王子様と出会い幸せにしよう」ことが刷り込まれることや、女性がかわいく、か弱い方がいいとする女性像を説明。そうしたジェンダーの視点から見えてくることについてグループで意見交換を行い、情報をうのみにせず意識して読み解く大切さを学びました。

※2：『お姫様とジェンダー—アニメで学ぶ男と女のジェンダー学入門』若桑みどり著 ちくま新書



どんどん、アイデアを出していくよ！

さて、いよいよ実践編のラストスパート！！

③ファシリテーションを学び、プランニングにチャレンジ！

中立な立場で個々の意見を聞き、整理・要約しながら意見をまとめていくファシリテーションの技法を学び、グループごとに、毎年りいぶるが募集している「みんなに男女共同参画」提案事業※3の企画書作りにチャレンジしました。アイデアをプランとして文書にまとめることや、ジェンダーの視点が入ったものに仕上げることに苦労しましたが、全グループが発表することができました。

この講座を受講し、晴れて「男女共同参画エキスパンダー」となられた方々がジェンダーの視点をもって地域で様々な活動に取り組み、活躍されることを願っています！

何度も何度も話し合い。先生にアドバイスをもらう。



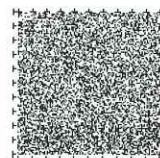
みんなの前でグループごとにプレゼンテーション！

※3：「みんなに男女共同参画」提案事業とは？

女性にとっても男性にとっても生きやすい「元気な和歌山」の実現にむけて、NPOなどの地域活動団体から男女共同参画を推進する事業企画を募集し、優秀な企画には実施を委託する事業です。



皆さん、地域で
どんどん活躍して
くださいにゃ～☆



特集 女性の力が社会を変える ～女性の政治参画～

活力ある豊かな国に発展していくためには、男女間の格差をなくし女性が活躍することが必要不可欠です。

平成 27 年 12 月に閣議決定された「第 4 次男女共同参画基本計画」のなかでも、改めて強調している視点のひとつに「あらゆる分野における女性の活躍」を挙げています。その実現に向けた具体的な取組のうち、今回は「政策・方針決定過程への女性の参画」に着目し、政治分野への女性参画について考えてみたいと思います。

昭和 21 年 4 月 10 日ー日本で女性が初めて参政権を行使した日

今から 71 年前、戦後初めての衆議院議員総選挙が行われ、約 1,380 万人の女性が初めて投票しました。

79 人の女性が立候補し、39 人の女性国会議員が誕生しました。

女性の参政権を求める声は明治初頭からありましたが、女性は法律で政党に加入したり政治集会に参加したりすることが禁止されていました。大正に入り市川房枝らにより婦人参政権獲得を訴え運動を展開する婦人団体も設立されました。

第二次世界大戦後の昭和 20 年 12 月、衆議院議員選挙法の改正が行われ、翌 21 年 4 月 10 日に戦後初の衆議院議員総選挙が行われました。

初めて議席につく
女性議員たち

出典：内閣府男女共同参画局HP

すごい！
39人も！



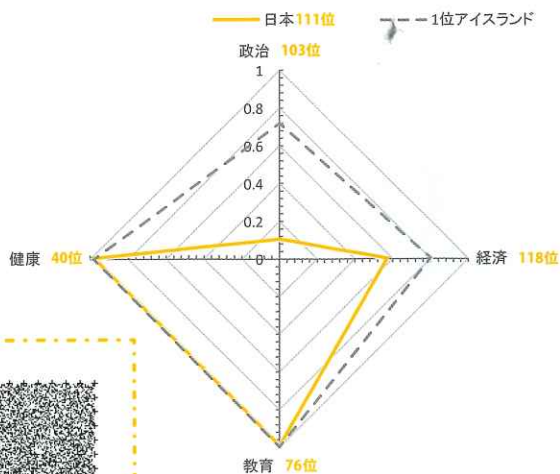
そして現在、女性の政治参画は道半ば…。

図1 国会議員数(女性割合)の国際比較 (IPU 発表・2016)
※下院または一院制

1位 ルワンダ (61.3%)	22位 デンマーク (37.4%)
2位 ボリビア (53.1%)	47位 イギリス (30.0%)
3位 キューバ (48.9%)	63位 フランス (25.8%)
4位 アイスランド (47.6%)	104位 アメリカ合衆国 (19.1%)
6位 スウェーデン (43.6%)	116位 韓国 (17.0%)
13位 ノルウェー (39.6%)	163位 日本 (9.3%)

内閣府「女性の政治参画マップ2017」より作成

図2 ジェンダー・ギャップ(男女平等)指数2016
各分野の日本の順位と1位アイスランドとの比較



平成 28 年の衆議院議員に占める女性の割合は **9.3%** (議員数 475 人中 44 人) です。女性が初めて参政権を行使したときの議員の割合は 8.4% ですので、顕著に進展したとはいええない状況です。IPU (列国議会同盟) ※ が平成 28 年に発表した国会議員数(女性割合)の国際比較でも、日本は 193 カ国中 163 位でした。(左図 1)

また、世界経済フォーラムが政治・経済・教育・健康の 4 つの部門から分析し毎年発表している、男女格差を示す指数「ジェンダー・ギャップ指数」においても、日本は 144 カ国中 111 位と低い水準にあり、なかでも政治と経済分野では参画が進んでいない現状にあります。(左図 2)

国は、平成 15 年に「2020 年までに指導的地位に女性が占める割合を少なくとも 30% 程度とする」と目標を掲げ取組を進めてきましたが、いまだ実現には至っていません。

政治や社会の政策・方針決定過程に多様な意思が公平・公正に反映されるためにも、政治分野に女性ももっと参画することが重要なのです。

※ IPU：世界各国の議会による国際的な組織。1889 年創立。本部はジュネーブ。

女性の力が社会を変える ～女性の政治参画～

つぎに地方議会についても考えてみましょう。内閣府が作成した「女性の政治参画マップ 2017」の都道府県議会における女性議員比率（平成 28 年 7 月 1 日現在）によると、女性議員の比率が一番高いのは京都府の 20.3%（59 人中 12 人）、次いで東京都が 19.5%（123 人中 24 人）です。

※全国平均：都道府県議会 9.8%、市区町村議会 12.8%



和歌山は
どうなん？

和歌山県でみると、県議会の女性議員比率は 7.1%（42 人中 3 人）、全国で 30 位、また市町村議会議員における女性比率は和歌山市で 21.1%（38 人中 8 人）、御坊市など 6 市町村では女性議員がいません。（内閣府 HP「市町村女性参画状況見える化マップ」参照）



まずは身近な地域での参画から～おそれずに志して～

政策・方針決定過程に女性が参画していくためにどのようなことが必要なのでしょう。実際に政治分野に参画している女性の声を聞いてみようとして、平成 15 年に和歌山市議会議員に当選後、平成 24 年には副議長、そして昨年は議長も務められ市政に尽力されている野嶋広子さんにお話をお伺いしました。

野嶋広子さん（和歌山市議会議員 4 期目）

市議会議員としての活動を振り返って

私は 4 人の子育てと家業を手伝いつつ、婦人会会長や当時では女性が少なかった自治会長、また PTA 会長として様々な活動に取り組んでいました。

国際的にも、1995 年の第 4 回世界女性会議北京宣言など女性の地位向上への気運が高まるなかで、1999 年に「男女共同参画社会基本法」が制定され、女性の権利擁護や性別役割分担意識の解消へと向かう時代でした。子育てが落ち着いた頃、大学院に進学、県などが実施する女性リーダー養成講座や海外研修などにも参加した経験から、もっと政治分野に女性が参画すべきだと決意し、平成 15 年和歌山市議選に立候補しました。家族の応援と、地域の方たちがこれからは女性が活躍する時代だと後押ししてくれたことも大きかったです。

これまで議員活動は天職だと感じながら邁進してきました。一番印象に残っているのは、議長に就任して全国市議会議長会などに出席し、広い視野で物事をみる経験ができたことです。

政策・方針決定過程に女性が参画するために

まだまだ女性議員数は少なく、女性議長や副議長も少ないのが実態ですが、議員活動と妊娠出産、子育てを両立しながら活躍している女性議員もおり、家庭との両立も可能な職種です。女性のなかには、政治は自分とは遠い分野だと考える人も多いかもしれませんが、家庭や地域での役割を多く担ってきた女性だからこそ社会の問題にも気づく機会が多いのです。まずは PTA や自治会活動など身近な参画をお勧めします。

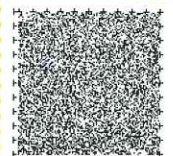
政治の分野だけでなく、企業や行政の管理職など活躍できる分野はたくさんあります。責任を担うだけでなく、やりたいことを実現できる醍醐味も大いにあります。おそれずに飛び込めば、おのずとみえる景色は変わります。

性別にとらわれず、それぞれが選択した生き方ができ、互いに認め合う社会。日本は、着実に男女共同参画社会の実現に向かおうとしています。

女性たちに、ぜひ自身の力を信じて志して欲しい。一緒に社会を変えていきましょう。

戦後初の 39 人の女性議員のなかに、和歌山県出身で和歌山全県一区から立候補した女性がいました。和歌山県海南市出身の斎藤てい（1907～1991）という女性です。ていは、堂々 2 位で当選しました。定員は 6 人、女性議員は斎藤てい一人だけでした。翌年も立候補しましたが落選し、以後政治の世界には戻らなかったそうです。私たちの故郷から、日本で初めての女性国会議員が誕生していたとは、非常に感慨深いことです。

今回お話を伺った野嶋さんのように、地域活動から政治分野の参画へと実を結んだケースもあります。政治分野に参画しているのは特別な人ではなく、だれもが活躍できる力を持っているのです。まずは身近な分野から、女性たちの「風」を起こしてみませんか。



講座・イベント案内

詳しくは、「りいぶる」HP、県民の友をご覧ください♪

公開セミナー in 白浜町 「自分らしく生きるために ～自分と向き合うエンディングノート～」

「終活」をテーマに、女性も男性も自分を人生の
主役として、自分らしい生き方・終え方を考えるセ
ミナー。

日時：11月5日（日）13：30～15：00
会場：白浜町立総合体育館小アリーナ（西牟婁郡白浜町29-3）
講師：生島清身さん（行政書士・落語講演家）

魅力ある女性リーダー養成講座

リーダーを目指す女性を対象に、アサーティブコ
ミュニケーション講座やロールモデルとの交流会を
行います。

日時：①10月18日（水）、②11月17日（金）
ともに10：00～17：00
会場：りいぶる会議室A
対象：県内在住または在勤で現在就労している女性
講師：①谷水美香さん（アサーティブジャパン認定講師）
②本庄麻美子さん（和歌山大学経済学部助教）
県内企業の女性管理職3名

“りいぶる”語り合い広場

男女共同参画分野の様々な課題をテーマに、ワークショッ
プをまじえて気づきを得ることを目的に開催します。

自分らしく働きたい女性のための応援講座

再就職・転職をしたい女性対象に、自分の強みを見
つける講座。

日時：12月3日（日）13：30～15：30

会場：りいぶる会議室A

講師：穂藤友美さん〔人材育成コンサルタント
プリリアント・リンク代表〕

メディアリテラシー入門

～CMを見ながら考えてみませんか～

CMやネットを題材に、男女共同参画の視点から情
報を読み解き活用するための講座。

日時：2月25日（日）13：30～15：30

会場：りいぶる会議室A

講師：小川真知子さん（NPO法人SEAN理事長）

りいぶるフェスタ2017

日程：11月11日（土）

会場：和歌山ビッグホエール

啓発ポスター最優秀賞受賞者表彰式のほか、人権フェスタと同時開催の
ため、いろいろな団体のブース展示などイベント満載です。お楽しみに！

遊びに来てね！



“りいぶる”図書室へいらっしやい♪

保育つき読書の時間

家事や育児などで自分の時間をもてない方に、
お子さんをお預かりして読書を愉しんでもらう時
間です。

日 時：10月5日（木）、12月7日（木）
10：30～12：00

一時保育：1歳～就学前のお子さん

大人のための“りいぶる”読み語り広場

詩や絵本をとおして、ジェンダーに気づく機会
に、また癒しやエンパワーができる、大人のため
の時間です。

日 時：10月13日（金）、12月15日（金）
10：30～11：30

一時保育：1歳～就学前のお子さん

女性に対する暴力をなくす運動（毎年11月12～25日）

期間中は関連図書の展示のほか、女性に対する
暴力根絶のシンボルであるパープルリボンにちな
み、パープルリボンでツリーを飾るイベントや、
暴力根絶へのメッセージを展示します。

また来館者（毎日先着30人）に、きいちゃんメ
モ帳と入浴剤などをプレゼントします。
（13・20・23日は休館）

★パープルライトアップ in 和歌山ビッグホエール★

※11月11日夜～25日まで

和歌山ビッグホエールがパープルに
ライトアップされます。



ラッキーBOOKキャンペーン（1月4日～3月18日）

本3冊が入った福袋「ラッキーBOOK」を
貸し出します。

どんな本が入っているかは借りてからのお楽しみ。
本とは別に「ラッキーDVD」もあります。

ブックCafé りいぶる
3月17日（土）10：00～11：30

ラッキーBOOKを利用され
た方を対象に読書会も開催！
来てね♪



『女性活躍企業同盟』を発足します！

和歌山県では、女性の能力が十分に発揮できる取組や女性が継続して働きやすい職場環境の整備に取り組む企業や団体を募集し、「女性活躍企業同盟」として発足します。

女性活躍企業同盟の概要

■目的

- ・参加企業等における女性活躍の取組を推進
- ・女性社員の意識改革を促進

■同盟としての取組

- ・管理職向けの意識改革セミナー等を実施
- ・女性従業員に向けたキャリアアップセミナー等を実施
- ・参加企業等間の情報交換会を実施

■県の支援

- ・県ホームページで参加企業等を紹介
- ・県が作成する就職ガイド等で参加企業等であることをPR
- ・優れた取組を行っている参加企業等を表彰

■参加条件

- (1) 和歌山県内に事業所（支店等を含む。）がある企業及び団体であること
- (2) 女性活躍企業同盟の参加資格を満たすこと

今後のスケジュール

企業同盟発足式

平成 29 年 10 月 24 日（火）

表彰式

優れた取組を行っている参加企業等を表彰

平成 30 年 2 月（予定）

※詳しくは県ホームページをご覧ください。

<http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/031400/danjo/doumei/index.html>

“りいぶる” 図書室

☆スタッフおすすめ図書☆

「女性にやさしい」その先へ
“資生堂ショック”から
新しい働き方を考える



編 著：AERA 編集部
大沢真知子
(日本女子大学教授)
出版社：朝日新聞出版

子育て中でも、土日や平日の夜に働いてもらおうと打ち出した資生堂の働き方改革。これを週刊誌「AERA」が「資生堂ショック」として取り上げ、社会的議論に発展した。本書はこの議論をもとに開催されたフォーラムをまとめたものである。

女性活躍には企業も変らなければならない。そして男性の家庭進出は不可欠とも述べる。育児中の女性社員であっても戦力として活躍してもらおうという資生堂の考えは、女性の働き方を変えるだろうか。

シアター Café 上映作品

DVD

ウェディング・バンケット



監督：アン・リー
1993年台湾・アメリカ合作
ベルリン国際映画祭
金熊賞受賞作

発売元 マクザム+オリオフィルムズ
販売元 マクザム
©Central Motion Picture Corp

台湾人青年ウェイトンにはニューヨークで一緒に暮らす同性の恋人がいる。そのことを知らない台湾の両親は早く結婚をするようにと催促する。両親を安心させるために偽装結婚を思いついたことから始まる悲喜劇。

息子の晴れ姿を見るためニューヨークにやってくる両親。ウェイトン、そして両親の心情を描いたほろりとするヒューマンラブストーリー。

シアター Café
“りいぶる”



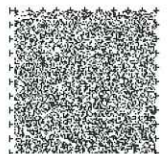
ウェディング・バンケット

日 時：11月19日（日）
13：30～16：00
会 場：りいぶる会議室 A

上映後に、お茶を飲みながら交流会を行います（^^）

一時保育つき・参加無料

お楽しみに!



自分を大切にするために…。 “りいぶる” 相談室
相談受付専用ダイヤル 073(435)5246

相談料は無料。専門の相談員がお話をおうかがいします。
 秘密厳守です。ナンバーディスプレイは使用していません。

総合相談

家庭や職場のこと、生き方への不安など、様々な悩みや相談に女性相談員が応じます。

電話相談

- ☎☎☎☎☎☎ 9:00～20:30 (受付は20:00まで)
- ☎☎☎☎☎☎ 9:00～17:00 (受付は16:30まで)

面接相談 (予約制・女性のみ)

- ☎☎☎☎☎☎ 9:00～17:30 (受付は16:30まで)
- ☎☎☎☎☎☎ 9:00～16:00 (受付は15:00まで)

女性のためのカウンセリング

女性が抱えるこころの問題に女性カウンセラーが応じます。

面接相談または電話相談

- ☎☎☎☎☎☎ 13:00～15:40 ※第1～第3金曜日
- 予約制、各日3人まで。
 相談時間は1人40分。

女性のための法律相談

夫婦、財産相続、金銭問題等、女性にとって身近な法律上の問題に女性弁護士が応じます。

面接相談のみ

- 月4回 13:00～14:50
- ※日程は“りいぶる”までご確認ください。
- 予約制、各日3人まで。
- 相談時間は1人30分。

男性のための電話相談

職場のストレスをはじめ、夫婦・家族・人間関係などの様々な問題に男性相談員が応じます。

- ☎☎☎☎☎☎ 16:00～20:00 (受付は19:30まで)
- ※毎月第2水曜日
 予約優先(匿名可)
 相談時間は1人40分程度

性暴力について
 相談したい…

性暴力救援センター和歌山
 マイン
わかやま mine

(和歌山県立医科大学附属病院内)

◆相談受付専用ダイヤル

オーエンキューキュー
073-444-0099

- 相談・医療 毎日/9:00～21:30
- 緊急医療 毎日/9:00～22:00

こころとからだの回復のために女性支援員が細やかな支援を行います。
 ひとりで悩まずに相談してください。



☆表紙デザインについて☆

作者の尾崎共さんは、イラストレーションのほかに、フェイス&ボディペイント、妊娠したお腹に絵を描くマタニティペイントや、シールを使って様々な絵を作るシールアート、子ども向けワークショップ活動もしています。
 センターの愛称“りいぶる”はフランス語で「自由な(libre)」の意味。表紙は、まるで、自分らしい自由な未来に向かって飛び立つかのように、鳥を追う子どもが描かれています♪



◆発行 和歌山県男女共同参画センター

“りいぶる”

〒640-8319 和歌山市手平2丁目1-2
 県民交流プラザ和歌山ビッグ愛9F

T E L (073) 435-5245
 F A X (073) 435-5247
 《メールアドレス》 libre@sirius.ocn.ne.jp
 開館時間 火曜～土曜：午前9時～午後9時
 日曜：午前9時～午後5時30分
 休館日 毎週月曜・国民の休日(祝日)
 年末年始(12月29日～1月3日)

りいぶる 検索

フェイスブックも更新中♪

—企画・編集 特定非営利活動法人 和歌山eかんばにい—

